

# 東北学院大学 チャペル ニュース

## 春季特別伝道礼拝 特 集 号

第89号 2004年6月  
東北学院大学宗教部  
仙台市青葉区土樋一丁目3番1号  
〒980-8511 (022) 264-6428

### ● 巻頭言 ●

## 東北学院大学多賀城キャンパス 礼拝堂オルガン完成

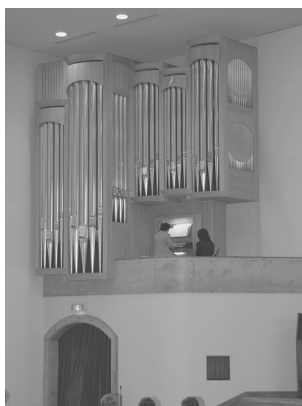
宗教部長 佐々木 哲 夫

長年の希望だった多賀城キャンパス(工学部)礼拝堂のオルガン「中央写真」が四月に設置されました。これは東北学院礼拝堂四つ目のオルガンです。

最初は、一九三二

(昭和七)年、米国メーラー社製オルガン(二段手鍵盤・足鍵盤二四ストップ、パイプ約千本、自動演奏装置付)が土樋キャンパスのラーハウザー記念東北学院礼拝堂に設置されました。しかし、一九七五

(昭和五〇)年頃から演奏不能状態に陥るほどの故障が頻発し、一九七八(昭和五三)年二月、ドイツ・ベッケラート社製のオルガン(三段手鍵盤・足鍵盤三八ストップ、パイプ二五二五本)に替えられました。今日、土樋礼拝堂の正面右側に展示されているのが前者で、左側に設置さ



れているのが後者です。

泉キャンパス開設の翌年、一九八九(平成元)年三月、フランス・アルフレッド・ケルン社製オルガン(三段手鍵盤・足鍵

盤、四八ストップ、パイプ三四八六本)が泉キャンパス礼拝堂に設置されました。土樋礼拝堂と対照的なフランス風の華麗な音色が二秒少々の残響効果をもつ礼拝堂に響き渡っており、今年、ドイツの重厚な低音の響きをもつオルガンをという故伊澤長俊教授(教養学部)の起

案により、多賀城キャンパス礼拝堂に、カール・シュッケ・ベルリンオルガン製作所(東京渋谷NHKホール、東奥義塾高校、仙台北教会などへの納入実績あり)製オルガン(二段手鍵盤・足鍵盤、二九ストップ、パイプ一九〇五本、ツインベルシテレン付)が設置されました。

近年の技術進歩により四千通りのコンビネーションが可能です。プリンシパル一六フィートに代表される豪壮なベダルをもつこのオルガンは、ある程度ロマン派音楽に対応できますが、基本的にはドイツバロック音楽を志向してのものです。オルガン奉献式(五月六日)において東北学院大学オルガニスト今井奈緒

子教授(教養学部)が披露演奏を行い、出席者一同はその重厚な響きを確認させていただきました。

オルガンは、鍵盤楽器でありながら、パイプの中の空気の振動で音を作り出すとの基本構造においては管楽器でもあり、人間の声と近接した音質を奏でる楽器です。礼拝における会衆賛美のための楽器としてまことに卓越したものです。東北学院大学多賀城キャンパスでの礼拝がさらに豊かなものになることを期待しております。なお、オルガン完成記念の講演会・演奏会が左記の要領で行われますのでご案内させていただきます。

日時 二〇〇四年七月七日(水) 午後六時～七時三〇分  
場所 本学多賀城キャンパス礼拝堂(JR仙石線多賀城下車・徒歩約一分、JR東北本線国府多賀城駅下車徒歩約一分五分、なお工学部正門から礼拝堂まで徒歩約五分)

内容 『東北学院大学工学部大学開放講座』「二一世紀のニューテクノロジー」の中の第七回目「ふいご・パイプ・鍵盤」オルガンの構造 解説と演奏会」として開催します。この回だけの部分参加が可能ですのでお気軽にご出席下さい。

講師 講演：鈴木 淳一牧師(石巻山城町教会・シュッケ社勤務経歴あり)  
演奏：今井奈緒子教授(本学教養学部・本学大学オルガニスト)  
費用 無料  
問合せ先 東北学院大学工学部庶務係 Ⅷ(〇二三)三三八一―二一六



## 満足に生きる

日本基督教団 千葉本町教会 牧師  
岸 憲 秀

### ●出エジプト記

一六章一—三六節

時として、私たちの歩みは、喜ぶことよりも、悲しみ、怒り、落ち込むことの方が多く、満足することよりも、不平を言うことの方が多し。

神の民と呼ばれた信仰者の群れも、神の恵みを教えるよりも、不満を言うことの方が多かった。

エジプトの奴隷の家から導きだされ、海を二つに分けてまで神は人々を愛された。けれども、荒れ野で飢えたとき、人々は、エジプトの苦役を忘れ、肉なべを思い出す。神によって、苦役から解放されたから、彼らは今、荒れ野にいる。しかし、それよりも、飢えの方が、彼らにとって深刻である。苦役のなかにあっても、食が満たされた方がいい。

エジプトの苦役。それはただ、労働の苦しきだけを云うのではない。一章では、幼児の虐殺がでてくる。そういう迫害が語られる。同時に、聖書では、このエジプトは、神に反する勢力、社会の代名詞として語る。(もちろん、それは今日の国家としてのエジプトや、イスラム社会を指してはいない)。

彼らがエジプトに帰りたいというのは、神に反してでも

食が満たされる方がいい、と言っているのだ。それが、神の恵みを忘れ、気づかないということである。彼らが飢えていたのは、食べ物ではなく、霊的にこそ飢えていたのである。この荒れ野の現実で、霊的に飢え、神のあり溢れる恵みを見失っていたのである。

それゆえ、神は、マナを与えてくださる。日毎の糧として恵みを、見える形で与え、示されたのだ。

私たちの救い主は、「日用の糧を、今日も与えたまえ」(主の祈り)と祈るように教えられた。これは、今日の恵みを今日ください。明日は明日、ください。という祈りである。そして、それは願いであると同時に、「今日恵みを与えられたことを感謝します。昨日、恵みをいただけたように」という祈りでもある。

マナは、翌日には食べられ

ない。それは、昨日のものに目を奪われる弱さを持つ私たちへの警告なのかも知れない。昨日は昨日、今日は今日、そして明日は明日。その日毎に神に向き合う。恵みに目をむけ、感謝することこそ求められている。

私たちは日々、恵みに与る。しかし、それは拾わなくてはならない。恵みは落ちては、それに気づいて拾うのは、私たちである。「ある者は多く集め、ある者は少なく集めた。

しかし、オメル升で量って見ると、多く集めた者も余ることなく、少なく集めた者も足りなく、それぞれが必要な分を集めた」と言われる。私たちの目には、差があっても、それがその人にとって十分な恵みなのだ。

神の民は、神の恵みに生かされている。神は愛する神の民のために、海を二つに分け

られ、マナをくださる。そして、かけがえないひとり子を馬小屋に落とされ、十字架にお架けになられる方である。

神の民は、荒れ野の試練という徹底した苦しみのなかで、信仰者としての弱さを経験する。そして、そういう弱みのなかで、神の恵みの極みと出遭うのである。

私たちの主は、十字架の苦しみ、そして、そこに弱々しく子羊として屠られる。私たちの苦しみの極みを背負われ、弱さの極みを背負われる。それにこそ、神の恵みが現れるのだ。

人生の荒れ野で、マナ(恵み)を拾うことができる。一人一人、必要なだけ、あなたの前に、神の恵みがある。だから、私たちは不平を言わない。神によって満足に生きる人生に招かれているのだ。

# キリストとの出会い



## ●マルコによる福音書

### 一〇章四六―五二節

東北学院大学に学ぶ皆さんには、イエス・キリストとの出会いのチャンスが与えられています。このチャンスを、ぜひ積極的に受け止めていただきたいのです。本日は、自分に与えられたそのチャンスをつかえ一人の人物のことを一緒に見つけたいと思います。

エリコの城門の傍らに座って物乞いをしていた一人の目の見えない人が、イエスがそこを通ると聞いて、「ダビデの子イエスよ、わたしを憐れんでください」と叫び出しました。このチャンスを逃せば、

もう二度と、イエスとの出会い

の機会は訪れないだろうと

思ったのです。周囲の人々が

叱りつけて黙らせようとして

も、彼は叫び続けました。イ

エスは彼の叫びを聞き、立ち

止まって、彼をご自分のもと

に呼ばれたのです。彼は上着

を脱ぎ捨て、踊り上がってイ

エスのところに来ました。主

イエスとの出会いによって、

物乞いをして生きるしかない

惨めな生活から解放され、新

しい人生が始まることを彼は

予感したのです。イエスは彼

に、「何をしてほしいのか」と

問い、彼は「先生、目が見

えるようになりたいのです」と

答えました。そこに、イエ

ス・キリストと彼との、真実な出会いが起っています。

イエス・キリストが私たちをご自分の前に招き、「何を

してほしいのか」と問い、私たちがそれに、自分の心の底から

の言葉で答えていくところに、キリストとの出会いがある

のです。

そこに、「行きなさい。あなたの信仰があなたを救った」と

いうキリストのみ言葉が響きます。彼がイエスに救いを

求めて叫び、イエスがそれに答えて彼を呼び、彼との出会い

を与えて下さった、そこに既に、喜びと希望のない生活

からの解放と、新しい人生が始まっています。目の癒しは、

その救いの外面的な現れに過ぎません。

「あなたの信仰があなたを救った」。イエス・キリスト

との出会いを求め、その出会いと交わりに生きたことが彼の

信仰です。信仰とは、心の持ちようではありません。イ

エス・キリストと出会い、交

わりを持つことが信仰であり、それが私たちを救うのです。

彼は目を開かれて、「なお道を進まれるイエスに従い

ました。救われるとは、この方にこそ従っていかうと思える

主と出会うことなのです。イエス・キリストが「なお道

を進まれ」たその道は、エルサレムにおける十字架の死への

道でした。イエスは私たちの罪を全て背負って、私たちの

代わりに罪の償いをして下さるための道をまっすぐに歩

んでおられるのです。主イエスはその道の上で私たちと出

会い、私たちの全ての罪や悩みや苦しみをご自分の上に背

負って十字架にかかって死んで下さるのです。そこに救い

があります。私たちを利用するのではなく、むしろ私たち

のために死んで下さったこの方と出会い、この方に人生を

捧げ、従っていくことが信仰です。本当に喜びと希望のある

新しい人生がそこに開かれていくのです。

## 春季特別 説教者紹介 伝道礼拝

### ◆岸 憲秀牧師

一九六六年神奈川県生まれ。青山学院大学文学部卒業後、東京神学大学へ学士編入し、一九九三年、同大学院修士課程修了。

修了後、日本基督教団境教会伝道師等々を経て、一九九六年から同協会主任担任牧師に就任。また、二〇〇一年から羔（こひつじ）幼稚園長を兼務し現在に至る。

### ◆藤掛順一牧師

一九五六年神奈川県生まれ。東京大学教養学部文科Ⅲ類入学後、一九八〇年同大学文学部西洋史学科卒業。同年、東京神学大学三年に編入学。一九八四年同大学院修士課程修了。

修了後、日本基督教団富山総曲輪（そうがわ）教会（現・富山鹿島町教会）牧師就任。二〇〇三年日本基督教団横浜指路教会牧師に就任し、現在に至る。

【藤掛先生には、五月二日に泉、一三日に土樋（屋）の礼拝を担当していただきました】

## 説教

失敗と挫折を  
超えて

学長

星宮 望

## ●ローマの信徒への手紙

## 第五章 一―五節

1このように、わたしたちは信仰によって義とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリストによって神との間に平和を得ており、<sup>2</sup>このキリストのお陰で、今の恵みに信仰によって導き入れられ、神の栄光に預かる希望を誇りにして

います。<sup>3</sup>そればかりでなく、苦難をも誇りとしています。わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、<sup>4</sup>忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。<sup>5</sup>希望はわたしたちを欺くことはありません。わたしたちに与えられた聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからです。

聖書のこの箇所は、私  
がもっとも好きな聖句で  
あり、かつまた、座右の  
銘としているものです。

専門の電子工学分野で  
の友人の体験が記された  
本「研究バカが出世する」  
(伊藤清男著)を基にした

話です。彼は一九六三年  
三月に東北大学工学部電

子工学科を卒業し、日立

製作所の中央研究所に配  
属になり、希望通りにレー

ザーの研究を始めたそう  
です。

しかし、入社後すぐに

これまで考えてきた研究  
の取り組み方法に問題が

あることに気がつき、研

究実績もなく、自信喪失  
し、最初の挫折に見舞わ  
れたそうです。

結局は、かなり分野が

違う、大型計算機の開発  
分野に配属されることに

なり、コンピュータ用の  
磁性コアメモリの開発に

携わることになりました。

磁気記録は日本で、し

かも仙台で、わが東北学  
院大学工学部の第二代工

学部長の永井健三先生に  
よって開発されたもので、

日本が戦前から世界最先

端を進んでおり、現在で  
も世界をリードしている

分野です。  
コンピュータの記憶装

置に用いる磁性コアは直  
径2mmくらいのドーナツ

ツ状の形状をしており、  
この磁性コアに、x軸に

相当する横の電線とY軸  
に相当する縦の電線を通

し、多数のコアの中で縦  
線と横線の両方に同時に

電流が流れているコアだ  
けを選択的に指定できま

すのでメモリの番地(アド  
ドレス)が指定されるこ

とになります。このよう  
な細い縦線と横線を小さ

なコアに編みこんでいく

技術として日本の西陣織  
の技術が生かされていた

ことは興味深いことです。  
伊藤さんは、新しく配

属された部署で、このコアメモリの開発に携わり大きな研究成果をあげ、ようやく実用化できるようになりました。しかし、

フデデザイナーにされてしまいました。米国の会社との技術力の差は歴然としている中で挑戦が始まりました。

者は落ち込むわけです。ついに、五回目の開発の時には上司である部長が承認印を押してくれない中で、本社の幹部に直接訴えてようやく承認し

体メモリの設計・製造に関する多数の特許を日本・米国はもとより主要先進国の特許を押さえることが出来ました。

できました。聖書にしろされた「苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生む」ということがそのまま当てはまるように思います。誰にも多かれ少なかれ「苦難」に遭遇することがあって落ち込むことを経験すると思

に超える半導体メモリが登場してきたため、彼のこれまでの研究成果や製品開発の成果がほとんど無に帰してしまいました。これが、第二の挫折でした。

とにかく責任をもたされたので若さのエネルギーをぶつけて開発に取り組みました。挑戦しては失敗と挫折、挑戦しては失敗と挫折、と、三四度の大きな失敗と挫折を重ねたということでは

その途中にも多数の難問がありました。その中で一番難しかった問題では、たまたま前に手がけていた磁性コアメモリの時の技術を生かすこと

○%は半導体メモリであったといわれます。以上、伊藤清男さんの半導体メモリ開発にかかわる話を紹介させていた

抜いていきたいと思

そして、伊藤さんの研究テーマは知識も経験もなく指導者もない半導体メモリの開発に移ることに、三二歳の時に、半導体メモリの開発のチー

一人だけの失敗では済まない状況です。多数の人がその開発方針にしたがって設計し、そして試作品の製造までやって駄目なのでからその責任

法を編み出すことに成功したということ。この技術を中心とした半導

半導体メモリ開発にか

## 土樋キャンパス



長 副 部 長  
宗 教 部  
原 口 尚 彰

新緑の季節を迎え、四月に始まった土樋キャンパスの新年度の歩みも次第に本格化してきました。大学生活の四年間は人生における一つの通過期間であり、学問の基礎を学ぶことによって将来の社会人としての生活の準備をするところです。三年生や四年生の人達は、大学においてじっくりと専門の

勉強に取り組むと共に、自分が進む将来の道をしっかりと見据えて必要な備えをするところが大切で、宗教部は、毎日の礼拝や毎週の聖書研究等、聖書を学ぶ場を提供しています。学業に就職活動に忙しい毎日ですが、神の前に祈り、日々の糧とな

## 多賀城キャンパス



長 副 部 長  
宗 教 部  
野 村 信

多賀城キャンパスは、入学式のころは、桜が大変きれいでしたが、すっかり緑の季節になりました。大学の勉強は、高校と違って自主的に取り組み、単位を修得しなくてはなりませんので、多少、戸惑いもあるかもしれませんが、新入生は新しい環境に早く慣れて、充実した毎日を送って欲しいものです。

生を迎えて始められました。それぞれの司会の先生たちは、学生諸君たちに出来るだけ良いメッセージを語り話して下さいますので、これからキャンパスに午前中の時には、遅刻しないように心がけ、礼拝に出る習慣を大切にして下さい。なお、チャペルの一階の小部屋で火曜日のお昼に、数名

## 各キャンパスのメッセージ

聖書の言葉に耳を傾ける時、間こそが、私達の心を整え、自分が為すべきことと為すべきでないことを見分ける目を与えてくれます。目に見えない永遠に目を注ぐことが、目に見える日常の営みを忠実に果たす力を与えるのです。

で聖書を読んでいます。キリスト教や聖書について関心のある人や質問のある人も、また誰でも参加できます。ぜひ一緒に短い一時ですが、ここに来てください。軽食付きです。

## 泉キャンパス



長 副 部 長  
宗 教 部  
永 井 義 之

毎年新学期になって、多くの学生諸君と礼拝を守ることができると感謝するものですが、考えさせられることがあります。それは礼拝が終わって退場する場面でのことです。人数が多くなればなるほど退場に時間がかかるのは当然ですが、時間がかかる原因のひとつに、終了と同時に全員が出口を目指して通路にあふれてしまうこともあるので、かと思ふのです。出口付近では混雑のため人の流れはほとんど止まってしまいます。その結果、通路に人があふれ少ししか前進できない状態になってしまいます。

そこで、これは一つの提案ですが、全員が一斉に通路を目指すのではなく、しばらく着席して通路の流れを見て退場するようにしたらどうかと思うのです。退場の時にはオルガニストの方は後奏曲を演奏して下さっています。オルガンの演奏に耳を傾け、礼拝の余韻を味わうのはよいことです。礼拝出席者の半数の人がそうしてくれれば、通路の人の流れは大分スムーズになるのではないのでしょうか。次の講義に遅れないように早く退場したいという気持ちはわかります。そして皆がそのことしか考えないという結果、人の流れが止まってしまいます。急ぎたい人もいます。しかし、少し余裕のある人は、先ほどの提案のように別の考えで「時間差」をつけて退場してみてもいいでしょうか。

1 בְּרֵאשִׁית בְּרָא אֱלֹהִים אֶת הַשָּׁמַיִם וְאֶת הָאָרֶץ  
 2 הַיָּם וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 3 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 4 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 5 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 6 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 7 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 8 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 9 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 10 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ  
 11 וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ וְהָאֵרֶץ

# キリスト教 Q & A

1 'En ἀρχῇ ἦν ὁ λόγος, καὶ ὁ λόγος ἦ καὶ θεὸς ἦν ὁ λόγος. 2 οὗτος ἦν ἐν ἀρχῇ πάντα δι' αὐτοῦ ἐγένετο, καὶ χωρὶς αὐτοῦ ὁ γέγονεν. 4 ἐν αὐτῷ ζωὴ ἦν, φῶς τῶν ἀνθρώπων. 5 καὶ τὸ φῶς ἐν καὶ ἡ σκοτία αὐτὸ οὐ κατέλαβεν. 6 Ἐγένετο ἄνθρωπος ἀπεσταλμένος αὐτοῦ Ἰωάννης. 7 οὗτος ἦλθεν εἰς μαρτυρίαν περὶ τοῦ φωτός, ἵνα πάντες πιστεύωσιν. 8 οὐκ ἦν ἐκεῖνος τὸ φῶς, ἀλλ' ἵνα μαρτυρήσῃ τὸ φῶς. 9 Ἦν τὸ φῶς τὸ ἀληθινόν, ὃ ἐρχόμενον εἰς τὸν κόσμον. ἦν, καὶ ὁ κόσμος δι' αὐτοῦ ἐγένετο, καὶ οὐκ ἔγνω. 11 εἰς τὰ ἴδια ἦλθεν. καὶ

今回の「キリスト教Q&A」は、一つのテーマ（質問）に対して、三人の先生方にお答えいただきました。

今回のテーマ（質問）は、「お勧めしたい本は何ですか？」です。

新入生の皆さんは、大学生活にも慣れ始めて、時間的・気持地的にもゆとりが出てきたことと思いますし、二年生以上の皆さんは、より一層大學生生活を充実させるための活動に精進されていることとします。

そんな中で皆さんが、ある程度以上の時間を費やしなから「本を読む」という行為は、いずれの学年においても非常に重要で、かつ貴重なものです。

どうぞ先生方が紹介されている本をお手に取り、そして読んでみて下さい。きっと「何か」が得られることと思えます。

**Q** お勧めしたい本は何ですか？

皆さんにお勧めしたい本といたしますと、文学的・神学的価値に優れた本を紹介するのが常道と思われず。しかし、今回はちょっと嗜好を変え、豆情報がぎっしりと詰まった「Q&A」の塊のような本をご紹介します。昨秋に土樋キャンパスのラーハウザー記念東北学院礼拝堂取材し、雑誌『別冊太陽―日本の教会をたずねて(Ⅱ)―』(平凡社、二〇〇四年二月二三日)九四〜九五頁に華麗な礼拝堂内部の写真と適切な大学紹介文を掲載して下さった八木谷涼子氏のご著書『―知って役立つ―キリスト教大研究』O H!文庫一三三(新潮社、二〇〇一年)「八二九円」です。とにかく、読みやすく見やす

**Q** お勧めしたい本は何ですか？

【図書館の書棚の前に立つ】読書のすすめを思いましたが、とりやめます。そして、好きな本を探するために、図書館をたずねることをすすめます。書棚の前に立つて、自分で本を選び、ぬきとって、読んでみて下さい。自分の好きな著者とか、書名とかをみる

く詳しいのです。キリスト教のABCを学ぶつもりで参照するといつの間にかXYZ付近にまで連れて行かれる本なのです。最近『キリスト教歳時記―知っておきたい教会の文化―』平凡新書二〇三(平凡社、二〇〇三年一月)「八六〇円」も出版されました。

(佐々木哲夫)

とよいと思います。ちょっとした文章のいいまわし、表現の仕方、もちろん漢字のよみ方、カタカナ言葉の正確な意味など調べるのができてきます。調べる―このために、どんな書物があるか、辞書の類を、ひととおり見わたしておくことはとても役立ちます。

なによりも、好きな本を見つけてください。とてましたしい。今のことばで言えば「ハマル」のです。図書館には、学術的ではなく、一般の書物も、あちこちにあります。独りになって、図書館の書棚の前に立つてみて下さい。あなたの脳が快楽的に浮遊する世界をつくって下さい。

(雨貝 行麿)

## 第30回 サマー・カレッジのご案内

学生そして教職員の皆さん、宗教部主催による恒例の『サマー・カレッジ』が今年も開催されることになりました。秋保の大自然の中で、学生・教職員が数日間の生活を共にし、聖書や讃美歌に親しみ、人生のいろいろな問題を語り合いたいと思います。ホールサムインばんじを会場とし、リラックスした楽しいプログラムを数多く準備しております。一人でも多くの方々がこの『サマー・カレッジ』に参加して、有意義な時間を共有し、数多くの『出会い』を体験されますよう、心から念願してご案内いたします。

- 日 時 7月27日(火)～29日(木) 2泊3日  
(文・経済・法・教養学部対象)  
8月3日(火)～4日(水) 1泊2日  
(工学部対象)

ホールサムインばんじ

- プログラム オープニングフェローシップ・アワー  
晩祷、キリスト教プロムナード、朝天礼拝、バイブル・イルミネーション、スポーツ、ゴスペル・マジック、共に歌おう、クロージング

- 対象 学生・教職員

- 参加費 8,000円

- 申込締切 7月17日(土)

(詳しいプログラムと申込書は下記申込先と各キャンパス礼拝堂に掲示・配布します)

### ※ 申込先

- 土樋キャンパス 総務課内宗教事務課
- 泉キャンパス 1号館2階庶務係
- 多賀城キャンパス 庶務係

### Q お勧めしたい本は 何ですか？

言うまでもなく、聖書は歴史上最大のベストセラー、古典中の古典です。是非読んで

下さい。読み易い部分から始めて結構です。お勧めは、マルコ福音書かヨハネ福音書です。旧約は少し難しいですが、箴言や雅歌など、探せば結構にんまり出来るものもあります。

それから、「古典」と呼ばれる本はやはりそれなりに理由がありますから、学生の間に来るだけ沢山読んでほしい。私から一冊挙げるとすれば、ドストエフスキーの『カラマゾフの兄弟』です。長

い割りに、案外読み易いですよ。その他、楽しくて考えさせるのは、C・S・ルイスの作品です。『悪魔の手紙』(新教)は、出来れば原文(The Screwtape Letters)で読んでほしい。『ナルニア物語』

のシリーズは、読み出したら止まりません。それ以外にも勧めたい本は沢山ありますが、余りに多過ぎて書けません。自分で探して下さい。良い本との出会いは人生の中の事件です。

(北 博)

### 編集後記

過日の春季特別礼拝では礼拝堂に入りきれない多くの学生諸君があふれてしまふという事態が生じ、せっかくきてくれた学生諸君には申し訳なく思っております。何らかの対策を講じる予定です。礼拝で語られた内容を再録しましたので紙面を通してお読みください。

(NA)